

# 珍客来遊～令和4年上半期にお目にかかった珍客たち～



○R4年1月6日  
・ホシフグ  
・全長24 cm  
・長門市内の定置網

※令和3年12月末から翌1月にかけて、萩市から長門市の定置網に大量入網した。

南方に分布する種であり、本県日本海側では2001年以降12～1月に定置網に入網するが、大量入網は珍しい。※有毒！



○R4年1月22日  
・ヒラメ(黄色個体)  
・全長約60 cm  
・油谷湾で釣りにより採捕

※何らかの原因により、体の黒色色素が非常に少なくなった個体と思われる。



○R4年4月19日  
・キツネダイ (ベラ科)  
・全長37 cm  
・はえなわにより採捕 (仙崎市場)

※山口県日本海では、2009年3月22日以来2例目の確認。

富山湾以南の日本海、千葉県館山湾以南の太平洋、沖縄、濟州島、台湾、南沙群島の岩礁域に生息。



○R4年5月12日

- ・アカイサキ
- ・全長40 cm
- ・さし網漁業により採捕  
(仙崎市場)

※兵庫県～九州南岸の日本海・東シナ海沿岸、相模湾～九州南岸の太平洋沿岸、済州島、台湾、オーストラリア東岸・西岸、ハワイ諸島、チリなどの沿岸や大陸棚縁辺の岩礁（水深40～300m）に生息。



○R4年5月12日

- ・トビエイ
- ・体盤幅32 cm
- ・まき網により混獲されたもの（仙崎市場）

※北海道渡島半島～九州南岸の日本海・東シナ海・太平洋沿岸、瀬戸内海、沖縄、渤海、黄海、台湾などの比較的沿岸性で多くは水深60m以浅に生息。



○R4年6月2日

- ・イヤゴハタ
- ・全長34 cm
- ・釣りにより採捕（萩市場）

※富山湾～長崎県の日本海沿岸、伊豆諸島、小笠原諸島、相模湾～九州南岸の太平洋沿岸、朝鮮半島南岸、台湾、インド洋、フィジー諸島の沿岸の岩礁に生息。



○R4年6月3日

- ・ハモ
- ・全長113 cm
- ・底びき網（仙崎湾）により採捕（仙崎市場）

※仙崎湾でこれだけ大きいハモが漁獲されるのは珍しい。

青森県～九州南岸の各地沿岸（瀬戸内海を含む）、東シナ海大陸棚、台湾、インド-西太平洋などに生息。

水産研究センターでは、水産資源・漁場・海洋環境の調査をおこなっています。

珍しい魚等を見かけたら、海洋環境の変化を知る上で貴重な研究データとなりますので、当センターまで情報提供をお願い致します。

※山口県水産研究センターでは、下関市立しものせき水族館(海響館)及び萩博物館と共同で、2011年に「山口県日本海産魚類目録」を作成しましたが、さらに最新情報を追加し、2020年に「証拠標本および画像に基づく山口県日本海産魚類目録」を作成しました。（海鳴りネットワークに掲載中）

（[https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16402/uminari\\_network/gai\\_bu\\_hyouka.html](https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16402/uminari_network/gai_bu_hyouka.html)）

（企画情報室）